

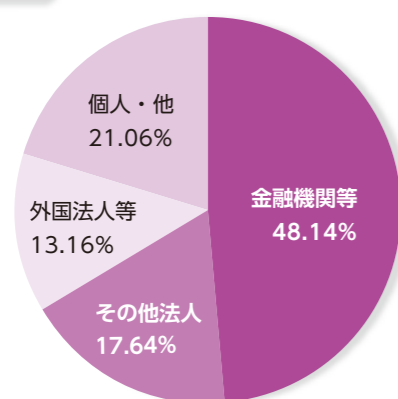
株主・投資家とのかかわり

情報開示とIR活動

経営の健全性・透明性を確保し、ステークホルダーからの理解と信頼を得るために、情報開示の重要性は年々高まっています。各種法令・規則や開示に関する規則に沿って、公平性に留意しながら適時・適切な情報開示を行っています。

当社では、機関投資家・証券アナリストの皆さまを対象に、年4回決算説明会を開催しています。決算説明資料やプレスリリースなどは、決算発表当日に、当社ホームページ上で日本語及び英語で掲載し、情報の格差をなくすよう努めています。また国内外機関投資家・証券アナリストからの取材や、証券会社主催の個人投資家向けIRイベントに積極的に参加し、より多くの個人投資家の皆さまに事業内容及び経営ビジョンをご理解いただけるよう、努めています。

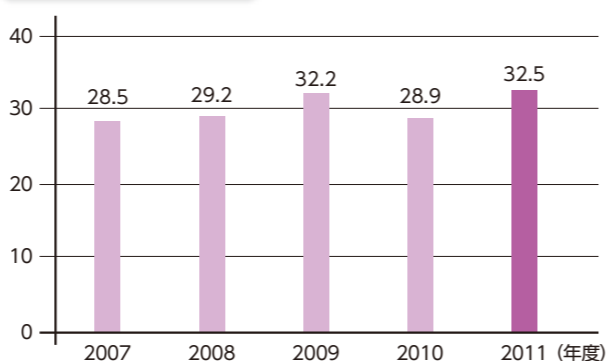
株主比率



会社の株式に関する事項

発行可能株式総数	380,000,000株
発行済株式総数	95,164,895株 (自己株式9,469,205株を含む、2012年2月末現在)
株主数	6,105名(2012年2月末現在)
決算日	2月末日 定時株主総会：5月
配当金	利益配当金受領株主確定日2月末日(35円) 中間配当金受領株主確定日8月末日(35円)
基準日	2月末日 (その他必要があるときは、あらかじめ公告致します。)

配当性向(%) (連結)



中期経営計画について

久光グループでは2009年に策定した第4期中期経営計画(2009年度～2013年度の5ヵ年)の基本方針として下記3項目を掲げ、実行しております。

1. 商品・営業の差別化強化

経皮吸収型持続性疼痛治療剤「ノルспан®テープ」の新発売、水虫・たむし治療薬「ブテナロック®Vα」の新発売など、お客さまのニーズにお応えする商品の発売及び改良を行っています。

2. 国際競争力の獲得

成長著しい中国において、医薬事業を立ち上げ、成長させるため、現地法人である久光製薬技術諮詢(北京)有限公司を設立するなど、海外市場でのプレゼンス向上を目指しています。

3. TDDS研究開発の強化

過活動膀胱治療薬HOB-294(オキシブチン塩酸塩 経皮吸収型製剤)の国内第Ⅲ相臨床試験が良好な結果に終わるなど、臨床開発力向上と新規テーマ、新規技術創出の実現を図っています。

TDDS 研究開発の強化

テーマ	対象国	剤型	特長	次のステップ
HP-1010	米国	貼付剤	帯状疱疹後の神経疼痛の緩和	非開示
HOB-294	日本	貼付剤	過活動膀胱	13年度承認見込
LDMP	米国	経口剤	血管運動症状(ホットフラッシュ)	12年度申請
HTU-520	日本	貼付剤	爪白癬	検討中
HFT-290 (フェントス®テープ効能追加)	日本	貼付剤	非がん性慢性疼痛の緩和	13年度申請
HTU-520	米国	貼付剤	爪白癬	13年度PⅢ
HP-3000	日本	貼付剤	パーキンソン病	15年度PⅢ

中国現地法人設立

当社は、海外での事業活動を加速させるため、2011年10月14日中国進出の第一歩として北京市に現地法人久光製薬技術諮詢(北京)有限公司を設立しました。この現地法人では、成長著しい中国において現地の販促活動や情報収集を行います。

また、2012年4月には、局所性外用鎮痛貼付剤「サロンパス®」の販売を開始しました。この商品は当社鳥栖工場で製造し、中国の販売代理店を通じ一般用医薬品(OTC)として販売しています。この発売を足掛かりに、順次商品を拡充させ、中国でのプレゼンス向上を目指してまいります。



(2012年7月10日 111期第1四半期決算資料)